

太陽と月のカレンダー ※日の出・日の入りは八王子での時刻です。

日付 (曜日) 日の出 月の形 日の入	1 (土)	2 (日)	3 (月)	4 (火)	5 (水)	6 (木)	7 (金)
▼情報 天文現象 暦(こよみ)	04:49 18:31 八十八夜	04:48 18:32	04:47 18:33 憲法記念日	04:46 18:34 みどりの日 下弦 月と土星が 接近	04:45 18:34 立夏(太陽の 黄経が45°になる) こどもの日 月と木星が接近	04:44 18:35 夜明け前、 みずがめ座 流星群が極 大	04:43 18:36
	8 (土) 04:42 18:37	9 (日) 04:41 18:38 ★生解説プ ラネタリウム 「春の星空散 歩」	10 (月) 04:40 18:39	11 (火) 04:39 18:39	12 (水) 04:38 18:40 新月	13 (木) 04:37 18:41 日の入り直 後の西の空 で、月と金 星が接近	14 (金) 04:37 18:42 日の入り直 後の西の空 で、月と水 星が接近
	15 (土) 04:36 18:43	16 (日) 04:35 18:44 月と火星が 接近	17 (月) 04:34 18:44 ☆水星が東 方最大離角	18 (火) 04:34 18:45	19 (水) 04:33 18:46	20 (木) 04:32 18:47 上弦	21 (金) 04:32 18:47 小満(太陽 の黄経が60° になる)
	22 (土) 04:31 18:48	23 (日) 04:30 18:49 ★全編生解 説プラネタリ ウム	24 (月) 04:30 18:50	25 (火) 04:29 18:50	26 (水) 04:29 18:51 満月(皆既月 食) 今年一番地 球の近い満 月	27 (木) 04:28 18:52	28 (金) 04:28 18:53
	29 (土) 04:27 18:53 日の入り直 後の西の空 で、水星と 金星が接近	30 (日) 04:27 18:54	31 (月) 04:26 18:55 月と土星が 接近	☆水星が東方最大離角 地球よりも内側を回る水星(と金星)は、太陽から大きく離れて見 えることがなく、常に夕方の西空低くか、朝方の東空低くでしか見 つけることができません。 東方最大離角とは、太陽の東側に最も離れることを言い、この頃 は夕方の西空で見つけやすくなります。 5/5~26、日の入り直後の高度が10度を超え、今年一番の観察 のチャンスです。西空が開けた場所で水星を探してみてください。			

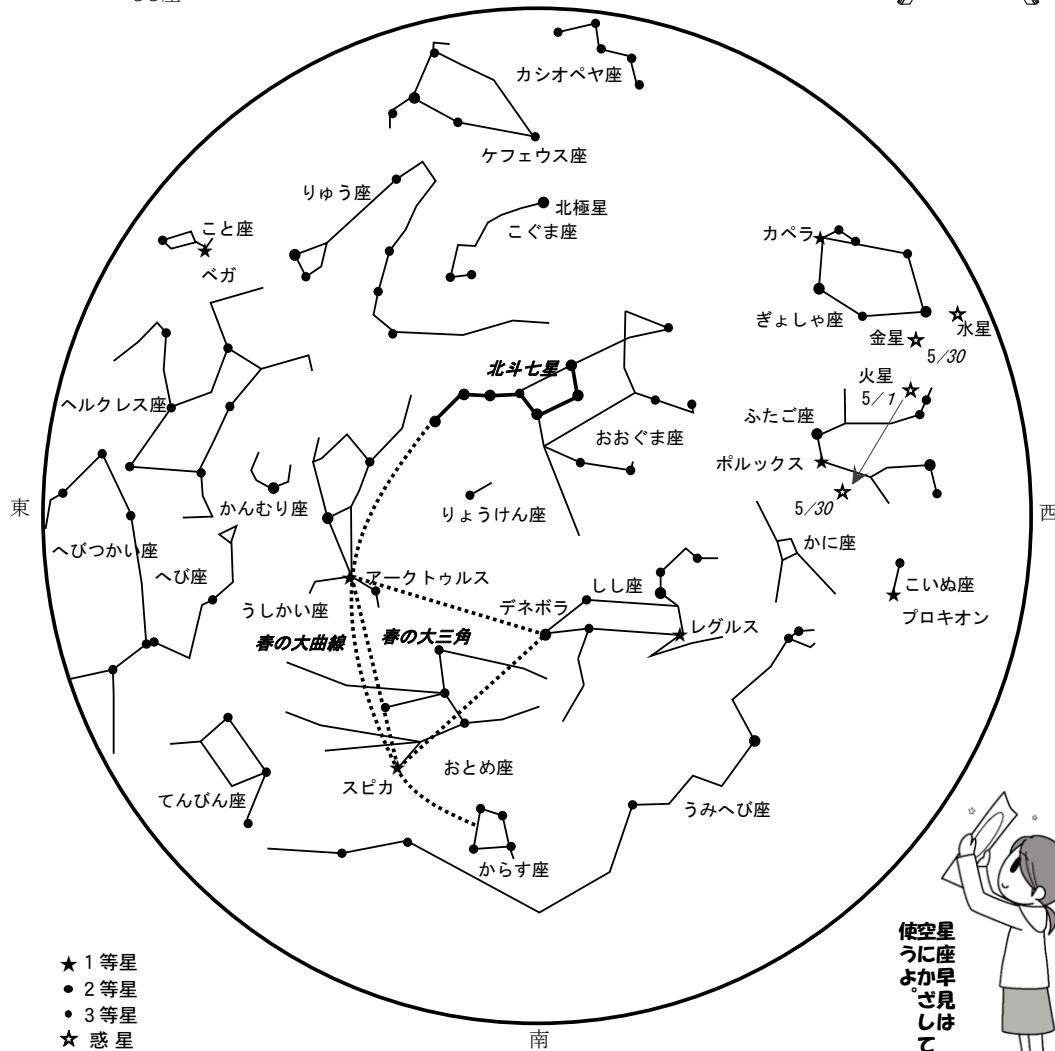
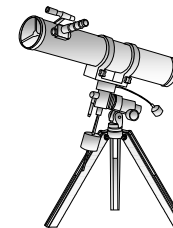


しし座

★かんたん星座早見★

5月

(月は描いてありません)



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- ☆ 惑星

使空星
うに座
よか早
さ見し
はて



5月1日午後9時00分頃 5月15日午後8時00分頃 5月30日午後7時00分頃

二十四節気とは、太陽暦(月のみちかけの周期を1か月とする暦法。旧暦。)を使用していた時代は暦と季節が
少しずれるので、季節とずれない目印として考え出されました。春分や夏至などを基準に1年を24等分し、
区切りの日に名前をつけたものです。現在でも季節の節目に、これを示す言葉として使われています。

二十四節気

立夏(りっか)…この日から立秋の前日までが夏。野山が新緑に彩られ、夏の気配が感じられるようになります。
蛙が鳴き始め、竹の子が生えてくる頃です。
小満(しょうまん)…陽気がよくなり、草木などの生物が次第に成長して生い茂るという意味。
西日本では「はしり梅雨」が現れる頃です。

スーパームーンでブラッドムーン!!

今年最大の満月で皆既月食!

今月26日(水曜日)の夕方から夜にかけて、皆既月食が起こります。月食は太陽と地球、月が一直線に並び、月が地球の影に入り込むことで月の一部または全部が欠けて見える現象です。今回は、月が地球の影に完全に入り込み、皆既月食となります。

この日、東京地方での月の出の時刻は18時37分頃です。約8分後の18時45分頃から月が欠け始め20時9分頃に皆既食となります。20時28分頃に皆既食が終わると、月は次第に元の丸い形に戻り、21時53分頃に全行程が終わります。

加えて、この日の満月は今年最大の満月です。最小の満月(今年は12月19日)に比べ直径が約14%大きく、約30%明るく見えます。昨今は大きく見える満月を「スーパームーン」、各月に見える満月を「フラワームーン(5月)」や「ハーベストムーン(10月)」と呼ぶなど、満月の呼び名が注目を集めています。こうした話題などをきっかけに興味を持たれましたらぜひ、実際に月を見上げてみませんか?

※) ちなみに「ブラッドムーン」は皆既月食の月が赤く見えるので、こう呼びます。

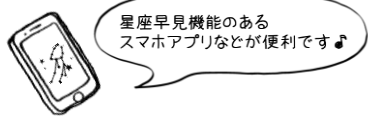
👉 月食観察のポイント 🎵

☆ 南東の空が開けた場所を探しておこう

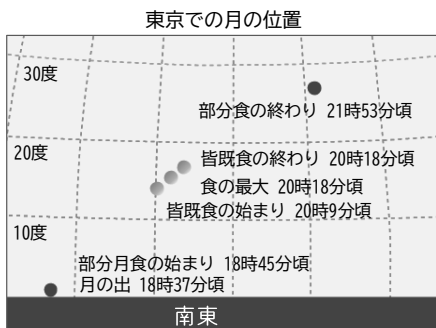
★ 近所迷惑にならないよう注意

★ 安全第一! 子どもはおとなと一緒に!

☆ ついでに星の観察や星座探しを楽しもう!



月食は、特別な場所に行く必要もなければ、特殊な道具を用意しなくても楽しむことができる天文現象です。当日は平日ですが、比較的観察しやすい時間帯に起こります。お天気に恵まれることを期待しましょう。

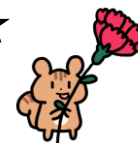


※ 国立天文台の図をもとに作成しています。



★5月のプラネタリウム情報★

土日祝日のプラネタリウムはオンラインでの事前申込制です。月曜、火曜が休館日です。



しまじろうとおつきさまのみつ ※事前申込制	
<p>■ 投影時間 毎週(土)(日)(祝) 10:30~11:15 ※後半は解説員による今夜の星のおはなし(10分程度)</p>	<p>ガオガオさんのふしぎ堂へ天体観察に集まったしまじろう、みみりん、とりっぴい、にゃつきい。ところが、ガオガオさんが発明した望遠鏡が飛んでいってしまいます。望遠鏡を探しにいったしまじろうたちは、迷子の月の妖精ルナに出会います。果たしてしまじろうたちは無事にルナを月へ送り届けることができるのでしょうか?</p>
ポケットモンスター オーロラからのメッセージ ※事前申込制	
<p>■ 投影時間 毎週(土)(日)(祝) 13:30~14:20 ※前半は解説員による今夜の星空解説</p>	<p>オーロラポケモンと呼(よ)ばれる伝説(でんせつ)のポケモン、スイクンの調査(ちょうさ)をする為(ため)、オーロラビレッジへとやってきたサトシとゴウ。オーロラ研究者(けんきゆうしゃ)を父(ちち)に持(も)つ少女(しょうじょ)エマとともに、伝説(でんせつ)のポケモンスイクンに会(であ)うための冒険(ぼうけん)へ!</p>
ティラノサウルス 最強恐竜 進化の謎 ※事前申込制	
<p>■ 投影時間 5/1(土)~5(祝) 15:30~16:20 ※前半は解説員による今夜の星空解説</p>	<p>"史上最強の恐竜"と呼ばれるティラノサウルス。謎に包まれていた真の姿が、世界各地で相次ぐ化石の新発見と、最先端の科学解析技術から明らかになってきた。生物の常識を覆す、驚異的な身体能力、頭脳的な狩りを可能にする、著しく発達した大脳。さらに、祖先は小さく弱だったことも判明した。ティラノサウルスはどのように進化したのか。一億年に及ぶ壮大な進化の秘密を読み解いていく。</p>
銀河鉄道の夜 ※水~金:当日先着順 土、日:事前申込制	
<p>★ 再 ★ ■ 投影時間 5/8~5/31 (水)~(金) 14:00~14:50 (土)(日) 15:30~16:20 ※前半は解説員による今夜の星空解説</p>	<p>宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」の幻想世界を、徹底考察し鮮明に再現。プラネタリウムのドームいっぱい360度に広がる銀河のパノラマ風景をお楽しみいただけます。さあ、星めぐりの旅にでかけよう。</p>
★毎月第2日曜日★ 生解説プラネタリウム「春の星空散歩」 ※事前申込制	
<p>■ 投影時間 5/9(日) 15:30~16:20</p>	<p>決まったテーマはなく、見ごろの星や星座、惑星、天文現象などについてプラネタリウム解説員が時間いっぱいご案内します。星空の解説をたっぷりとお楽しみの方にオススメです。</p>
★毎月第4日曜日★ 全編生解説プラネタリウム「ハワイの星空と南十字星」 ※事前申込制	
<p>■ 投影時間 5/23(日) 15:30~16:20 ※前半は今夜の星空解説</p>	<p>テーマに沿ってお話しする生解説プラネタリウムです。太平洋のほぼ中心に位置するハワイでは、どのような星空が見えるのでしょうか。また、ハワイ島のマウナケア山頂には日本の「すばる望遠鏡」があります。今回はハワイで撮影した写真などととも、すばる望遠鏡やハワイで見られる星や星座についてご紹介いたします。</p>